

ベルカラー
Bell Collar

Brother LC211 シリーズ対応 大容量カートリッジ (M)

取扱説明書 (はじめにお読みください)

対応インク型番

LC211-4PK / LC211BK / LC211C / LC211M / LC211Y

対応プリンター機種

DCP-J562N / DCP-J567N / DCP-J762N / DCP-J767N

DCP-J962N / DCP-J963N / DCP-J968N

MFC-J730DN/DWN / MFC-J737DN/DWN

MFC-J830DN/DWN / MFC-J837DN/DWN

MFC-J880N / MFC-J887N

MFC-J900DN/DWN / MFC-J907DN/DWN

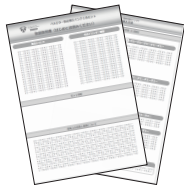
MFC-J990DN/DWN / MFC-J997DN/DWN

製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

セット内容

●取扱説明書 2枚

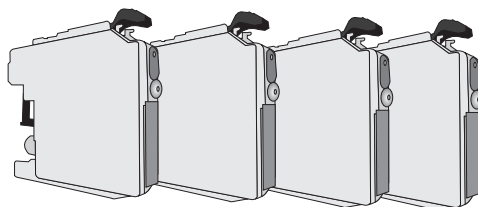


●手袋 2枚



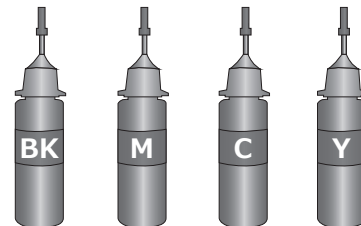
●詰め替えカートリッジ (M) 4個

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



●インクボトル 4本 各30ml

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー



使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。
なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予め用意ください。
カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップ及びノズルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。
- ・一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する場合は、空気供給穴の栓を取り付けて保管してください。
- ・一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する可能性がある場合は、空気供給穴の栓をなくさないようにご注意ください。
詰め替えカートリッジを取り外して保管することが無いようでしたら破棄しても問題ありません。

<Brother LC211 シリーズ対応>
大容量カートリッジ (M) Q&A・お問合せ

Q&A

Q1. 印刷がかすれる。色が出ない。

A1. 以下のことを順番にお試してください。

- ①取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」④を参考に、空気供給穴の栓が抜かれていることを確認する。
- ②プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。お客様の使用環境によってプリントヘッドの耐用年数は異なります。このような場合はメーカーでの修理が必要です。

Q2. インクカートリッジがプリンターに認識されない。(エラーメッセージ「インクを検知できません。」)

A2. 初期設定時でのエラーと、インク詰め替え時のエラーでは処置内容が異なりますので、ケースに応じて以下の手順をお試してください。

<初期設定時>

- ①プリンターの電源を切り、コンセントを抜く。
- ②10 分ほど待ち、コンセントを差し込み、プリンターの電源を入れる。
- ③エラーの出ているインクカートリッジを取り外し再装着する。
- ④「インクを交換しましたか?」というメッセージが出るので「はい」と応える。
- ⑤インク残量表示が満タンに戻り使用可能となる。

<インク詰め替え又は、残量表示のリセット時>

インクカートリッジのリセット手順に誤りがある場合があります。取扱説明書の「インク残量表示のリセット方法」を確認し、手順どおりに残量表示のリセットを行ってください。また、「なぜリセット作業が必要なのか?」も合わせてご確認ください。

※上記をお試し頂き、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q3. プリンターやパソコン上でのインク残量表示はあるのに印刷できない。

A3. プリンターやパソコンに表示されるインクの残量表示と、インクカートリッジ内の実際のインク量は一致しません。インクの残量表示が十分であったとしても、インクカートリッジ内のインク量が十分でない (30%以下) 場合は、取扱説明書の「インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)」③を参考に、インクの補充をしてください。

Q4. 「まもなく廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージが表示される。

A4. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッド満杯です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。

その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q5. 「インクカートリッジの型番が違います」のエラーメッセージが表示される。

A5. 付属のセンサーチップがはずれてしまったことにより生じるエラーメッセージです。詳細は「センサーチップの取り付け方法」をご確認ください。

Q6. インクがなくなったものから1つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫?

A6 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q7. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか?

A7. 詰め替えカートリッジに十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。

残量表示が無くなるまで使用したら、取扱説明書の「インク残量表示のリセット方法」を参考に残量表示のリセットを行ってください。

Q8. 空気供給穴の栓は保管する必要がありますか?

A8. 空気供給穴の栓は、一度使用した詰め替えカートリッジを取り外して一時的に保管する際に使用します。詰め替えカートリッジを取り外して保管することが無いようでしたら破棄しても問題ありません。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support2@bellcollar.com
🕒 営業時間 : 10 : 00 ~ 12 : 00 / 13 : 30 ~ 16 : 00
(土日、祝祭日を除く)

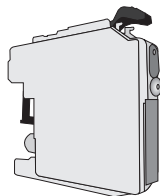
※お問合せをいただく場合は
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

大容量カートリッジ (M) インク詰め替え・取り付け・残量表示リセット方法

インク詰め替え・取り付け方法 (1 回目)

準備するもの

- インクボトル ●付属の手袋 ●詰め替えカートリッジ



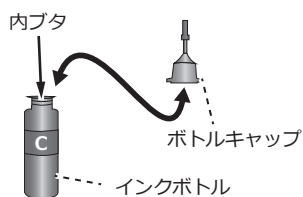
その他、ご家庭でご用意いただくもの

- 新聞紙 ●ティッシュペーパー ●カッターナイフ

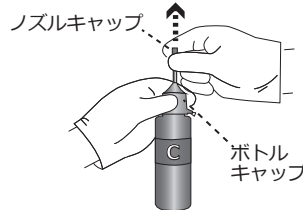
1 インクボトルを準備する

※これ以降の作業は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

- 1 ボトルキャップを外し、インクボトルの内ブタにカッターなどで穴を開けます。ボトルキャップを元に戻します。



- 2 インクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトルキャップの根元を押さえながら、垂直方向に動かしてください。



注意

- インクボトル部分を押さないでください。インクが飛び出すことがあります。ノズルキャップを開める際は、ノズルの先端から 1cm ほど差し込んでください。



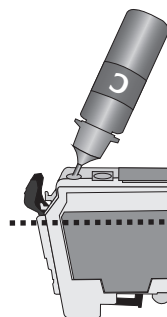
2 インク注入口の栓を外す

詰め替えカートリッジのインク注入口の栓を外します。外した栓はなくさないようにご注意ください。



3 インクを注入する

インクボトルのノズルを、詰め替えカートリッジのインク注入口に差し込んで、インクをゆっくり注入してください。注入量は下図を目安に、入れ過ぎないようにご注意ください。



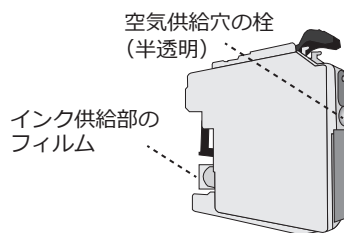
次に、注入口の周りに付着したインクをティッシュペーパー等で拭き取り、注入口に栓をしっかり差し込んでください。

4 空気供給穴の栓を抜く【重要】

ご使用前に必ず空気供給穴の栓を抜いてください。

※この栓を抜いてもインク漏れはしませんのでご安心ください。

※この栓はカートリッジを取り外して再び保管する際に使用しますので、別途保管してください。(詳しくは Q&A の Q8 参照)



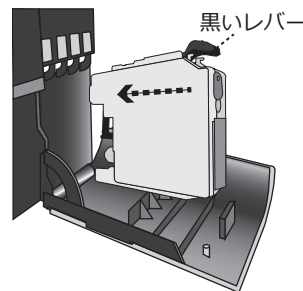
注意

- a) 空気供給穴の栓が抜かれていないと正常にインクが供給されず、印刷不良の原因となりますのでご注意ください。
- b) 詰め替えカートリッジのインク供給部分のフィルムは剥がす必要はありません。

5 詰め替えカートリッジをプリンターへ装着する

インク収納部に詰め替えカートリッジを挿入する際、黒いレバーが上がりカチッと音がするまで差し込んでください。

IC チップが読み込まれ (2 秒程度) インクが認識されたら次のインクを挿入してください。全てのインクが認識されたら、インク収納カバーを閉じて「インクを交換しましたか?」の質問に「はい」と答えて完了です。



インク残量表示のリセット方法

プリンターに「インクがありません」と表示されたら、以下の手順でインク残量表示をリセットしてください。

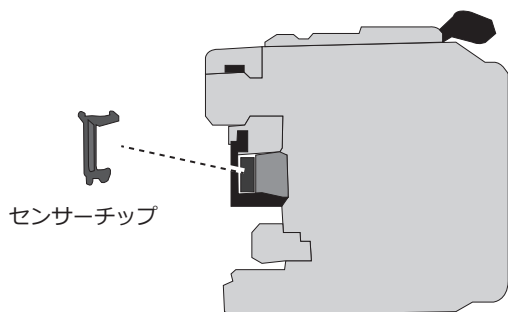
- 1 詰め替えカートリッジを取り外す。
- 2 カートリッジ内のインク残量が少ない場合は、1 回目の手順②③に従ってインクを補充する。
※この時、空気供給穴の栓を装着する必要はありません。
- 3 詰め替えカートリッジをプリンターに取り付ける。
- 4 「インクを交換しましたか?」の質問に「はい」と答える。

なぜリセット作業が必要なの?

詰め替えカートリッジでは、インクが十分残っていても「インクがありません」と表示されることがあります。これは IC チップが印刷枚数等をカウントし、純正インクの容量を前提にした残量表示を行っているためです。この場合はリセット作業を行うことで、インク残量表示を満タンに戻し、印刷を再開することができます。但し、インク残量が規定値以下の状態でリセット作業を行っても印刷できません。インクを補充してください。

<Brother LC211 シリーズ対応> 大容量カートリッジ (M) センサーチップの取り付け方法

LC211 シリーズ対応の詰め替えカートリッジは、センサーチップという部品を取り付けた状態でお届けしております。ここでは、万一センサーチップが外れてしまった場合の取り付け方法をご案内します。



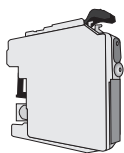
⚠ 注意

- センサーチップを取り付けずに詰め替えカートリッジをプリンターに取り付けると、「インクカートリッジの型番が違います。」というエラーメッセージが表示されます。このエラーメッセージはセンサーチップを取り付けることにより解消されます。

センサーチップの取り付け方法

準備するもの

● 詰め替えカートリッジ

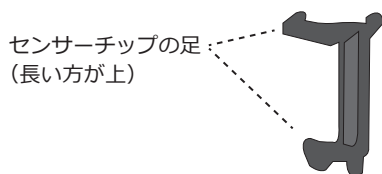


● センサーチップ



1 センサーチップの向きを確認する

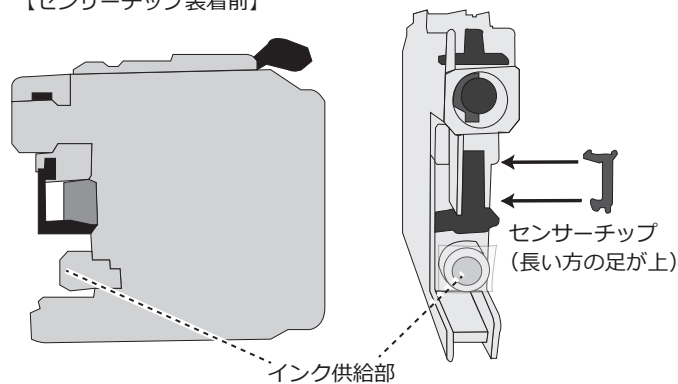
センサーチップは足の長い方が上になります。



2 センサーチップを取り付ける

詰め替えカートリッジのインク供給部を手前にして、右側からセンサーチップの足をカートリッジの空間に差し込んでください。この時、センサーチップは足の長い方が上となります。

【センサーチップ装着前】



【センサーチップ装着後】

